

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年9月24日(2009.9.24)

【公表番号】特表2009-529288(P2009-529288A)

【公表日】平成21年8月13日(2009.8.13)

【年通号数】公開・登録公報2009-032

【出願番号】特願2008-558253(P2008-558253)

【国際特許分類】

H 0 3 F 1/26 (2006.01)

H 0 3 F 3/68 (2006.01)

【F I】

H 0 3 F 1/26

H 0 3 F 3/68 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月6日(2009.7.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ピンポン自動ゼロ化増幅器であって、

第1及び第2の差動入力並びにシングルエンド出力を有する第1のヌル化増幅器であって、前記第1の入力が前記ピンポン増幅器のプレ出力信号を受け取るように結合されている、第1のヌル化増幅器と、

前記ピンポン増幅器内のピン増幅器を自動ゼロ化するための交換網であって、前記自動ゼロ化中に、

i) 前記ヌル化増幅器の出力を前記ピン増幅器の第1の補助差動入力に結合し、

ii) 前記第1のヌル化増幅器の第2の入力を前記ピン増幅器のシングルエンド出力に結合する、交換網と

を具備するピンポン自動ゼロ化増幅器。

【請求項2】

前記第1のヌル化増幅器の前記出力と前記第1のヌル化増幅器の前記第2の入力との間に結合されたキャパシタンスをさらに具備する請求項1に記載のピンポン増幅器。

【請求項3】

前記第1のヌル化増幅器の前記出力と前記第1のヌル化増幅器の前記第2の入力との間のキャパシタンスと直列に結合された抵抗をさらに具備する請求項2に記載のピンポン増幅器。